

## がれき処理費用 「不適切な支出」

大阪市民ら住民監査請求

大阪府市が岩手県から受け入れる震災がれきをめぐって、大阪市民らが18日、府市が今年度、受け入れ費用計約2億9千万円を支出するのは不適切だとして、府と大阪市に住民監査請求をした。

代表の地下真樹・阪南大准教授(40)は会見で、宮城県で可燃物のがれきの量が当初の213万トから153万トに下方修正されたことを指摘。「現在岩手県もがれきの量を測定し直しており、見込みから大きく減る可能性が高い。多額の金をかけてわざわざ遠く離れた大阪で処分するのは税金の無駄遣いだ」と述べた。

(染田屋竜太)